

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実績及び効果検証

No.	事業名称	所管課	事業の概要	総事業費 (円)(A)	交付金充当額 (円)	事業費内訳 ((A)の内訳)	実績及び効果検証	事業開始年月日	事業終了年月日
1	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	管理課	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、小中学校のPC付属消耗品及び備品を購入する。	9,237,624	9,230,000	消耗品費:767,624円 備品購入費:8,470,000円	【実績】 電子黒板14台、電子黒板用HDMIケーブル50本、導電繊維タッチペン1,908本の整備 【効果検証】 小中学校におけるコロナ感染症対策のための臨時休業等時において、電子黒板を使用した健康観察、オンライン授業等を行い、感染するリスクを抑えながら、切れ目ない学習環境の提供の一役を担うことができた。また、導電繊維タッチペンを活用することにより、1台のGIGAスクールタブレットを共有してのグループワーク時に、タッチパネル画面への手指による直接の接触を無くし、感染を防止することができた。	2022/4/1	2023/3/31
2	全市民消費喚起クーポン事業	商工観光課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている市民の家計を応援し、地域における消費を喚起、下支えすることを目的に、市内で利用できるクーポンを全市民に配布する。	62,244,203	32,320,000	消耗品費:91,000円 印刷製本費:967,054円 後務費:2,587,149円 取扱手数料:58,560,000円 使用料:39,000円	【実績】 市内加盟店で利用できる1人当たり2,000円(1,000円×2枚)のクーポン券を全世帯へ郵送 ・取扱店舗数:402店舗、配布枚数:60,400枚 【効果検証】 市民生活を支え、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少した市内飲食店等における消費を喚起した。	2022/4/1	2023/3/31
3	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策事業	総合防災課	新型コロナウイルス感染症の感染状況を抗原検査キットを使って市民等が自ら事前に確認し、感染拡大を防ぐ。	2,371,578	2,370,000	消耗品費:2,371,578円	【実績】 抗原検査キット 1,750キットを購入し、市中感染を防止するため、市民等へ無料配布した。 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症の市中感染拡大の防止、クラスターを未然に防止するとともに、市民の感染不安の解消、安心、安全に繋がった。	2022/4/1	2023/3/31
4	配合飼料高騰対策緊急支援事業費補助金	農林課	新型コロナウイルス感染症の影響で配合飼料価格が高騰し、経営が厳しい畜産農家に対して、令和4年度第1四半期(4～6月)平均価格と価格上昇前平均価格との差額の1/4(上限5千円/t)を助成する。	14,033,000	13,330,000	補助金:14,033千円	【実績】 市内畜産農家に対して当該期間中の配合飼料購入数量に対し5,000円/tを助成した。 ・対象農家:24戸 【効果検証】 畜産農家の生産コスト上昇分の一部を支援したことで営農継続につながった。	2022/4/1	2023/3/31
5	持続可能な園芸農家支援事業費補助金	農林課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う園芸品目の販売価格の減少に合わせ、燃料費や農薬、肥料、農業生産資材価格の高騰により農業者の経営が圧迫されているため、園芸農業を営む農業者に対し、燃料費、農薬、肥料、農業生産資材等の購入を助成することにより、営農継続を支援する。	11,107,000	10,550,000	補助金:11,107千円	【実績】 園芸作物について販売を目的に10アール以上栽培している農業者等を対象に、令和2年に支出した燃料費等の対象経費の合計に対して20%を乗じて算出した額の5分の1を1次期作支として助成した。 ・交付件数 154件 【効果検証】 資材等の高騰により経営が圧迫されていた農業者の営農継続が図られた。	2022/6/21	2023/3/31
6	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業(補正分)	管理課	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、小中学校の電子黒板を購入する。	33,165,000	33,160,000	備品購入費:33,165千円	【実績】 電子黒板67台の整備 【効果検証】 小中学校におけるコロナ感染症対策のための臨時休業等時において、電子黒板等を使用した健康観察、オンライン授業等を行い、感染するリスクを抑えながら、切れ目ない学習環境の提供の一役を担うことができた。	2022/4/1	2023/3/31
7	市内幼稚園給食費高騰支援	管理課	市内公立幼稚園の給食費に係る食材費のコロナ禍における物価高騰分を支援する。	74,160	70,000	食材材料費:74,160円	【実績】 給食費:月3,600円×4%×園児数分を支払い。 【効果検証】 物価上昇分の食材費を負担することにより保護者の負担額を保持しながら給食の水準を確保した。	2022/7/1	2023/3/31
8	市内小中学校給食費高騰支援	管理課	小中学校給食費に係る食材費のコロナ禍における物価高騰分を支援する。	3,511,502	3,510,000	負担金:3,511,502円	【実績】 給食費:小学校1食266円、中学校1食322円×4%×児童生徒給食数分を支払い。 【効果検証】 物価上昇分の食材費を負担することにより保護者の負担額を保持しながら給食の水準を確保した。	2022/7/1	2023/3/31
9	燃料価格・物価高騰緊急経営支援事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症に係る原油・原材料価格や物価高騰の影響を受ける事業者の事業継続を支援するための交付金を交付する。	5,300,000	5,030,000	消耗品費:50,000円 使用料:50,000円 給付金:5,200,000円	【実績】70件 法人@100,000円/社・個人事業主@50,000円/事業主 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症に加え、燃料価格や物価高騰の影響を受けている市内中小企業者及び個人事業主の事業継続を支援することができた。	2022/4/1	2023/3/31
10	市内保育施設等給食費高騰支援	すこやか子育て課	給食提供の食材材料費について、コロナ禍における物価高騰相当分を支援し、質と量を保つ。	1,589,580	1,580,000	食材購入費:1,589,580円	【実績】 給食提供を行っている市内保育施設に対し補助金を交付 交付施設:10施設 【効果検証】 保護者の経済的負担の増加を求めことなく安定した給食供給体制を維持することができたものとする。	2022/7/1	2023/3/31
11	市内児童館給食費高騰支援	すこやか子育て課	給食提供の食材材料費について、コロナ禍における物価高騰相当分を支援し、質と量を保つ。	33,480	30,000	食材購入費:33,480円	【実績】 市立児童館の給食提供における食材購入費に充当 【効果検証】 保護者の経済的負担の増加を求めことなく安定した給食供給体制を維持することができたものとする。	2022/7/1	2023/3/31
12	市内小中学校・幼稚園衛生環境整備	管理課	市内小中学校・幼稚園において、新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止のためトイレの洋式化を進める。	23,243,000	23,240,000	工事請負費:23,243,000円	【実績】 トイレの洋式化工事 小学校 15,573千円(40箇所) 中学校 5,807千円(15箇所) 幼稚園 1,863千円(5箇所) 【効果検証】 トイレの洋式化により飛沫感染防止を図られ、児童生徒の安全安心が確保された。	2022/4/1	2023/3/31
13	道路貨物運送事業者、地域交通事業者等緊急経営支援事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響に係る燃料費高騰等により、厳しい経営状況に置かれている道路貨物運送事業者、地域交通事業者等(貸切バス業、タクシー業及び運転代行業)を支援するため、登録車両台数に応じ、市独自に給付金を交付する。	6,490,000	6,160,000	消耗品費:10,000円 給付金:6,480,000円	【実績】 ・道路貨物運送業、貸切バス業、タクシー・運転代行業 登録車両1台目50千円 +2台目以降1台当たり20千円(貸切バス業は30千円) ○交付件数:27件280台 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症の影響に加え燃料費の高騰等によって、売上げが減少している事業者の事業継続が図られた。	2022/4/1	2023/3/31
14	原油価格・物価高騰市民支援事業	商工観光課	コロナ禍における食品及び物価高騰等の影響を受ける市民の家計を支援し、地域における消費を喚起するため、地域で使用できるクーポンを配布する。	92,187,385	77,230,000	消耗品費:91,000円 印刷製本費:1,014,860円 後務費:2,625,525円 取扱手数料:88,417,000円 使用料:39,000円	【実績】 市内加盟店で利用できる1人当たり3,000円(1,000円×3枚)のクーポン券を全世帯へ郵送 ・取扱店舗数:397店舗、配布枚数:90,156枚 【効果検証】 市民生活を支え、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少した市内飲食店等における消費を喚起した。	2022/7/1	2023/3/31

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実績及び効果検証

15	障がい児対応保育士加配事業	すこやか子育て課	障がいを持った幼児が、コロナ禍においても健やかに安心して保育を受けることができるように、保育士の加配を行う。	50,383,000	10,180,000	委託先職員分人件費: 50,383,000円	【実績】 一定の支援が必要と認められる児童22名を他の児童と集団で保育するため、基準を超えて配置した職員数16名 【効果検証】 集団生活に馴染めるよう日常生活のサポートをしたり、他の児童との関わりを援助することで協調性を育むなど一人一人の特性に配慮した保育を実施することで保育ニーズを満たすことが出来たものと考えられる。	2022/4/1	2023/3/31
16	低所得世帯冬の生活応援事業	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格やエネルギー・食料品価格の高騰が低所得世帯の生活負担に拍車をかけているため負担の軽減を図る。	15,992,805	9,030,000	助成金:15,250,000円 消耗品費:30,908円 通信運搬費:436,897円	【実績】 ①65歳以上のみの世帯②障害年金又は遺族年金の受給者が属する世帯③児童扶養手当の受給者が属する世帯④東日本大震災による避難者世帯のいずれかの世帯で1,391世帯の令和4年度住民非課税世帯に1万円、及び、323世帯の住民税所得税割が課税されていない世帯に5千円を支給 【効果検証】 コロナ禍における市民税非課税等の低所得世帯への助成金支給を通じ、当該世帯の生活の安定化が図られた。	2022/4/1	2023/3/31
17	配合飼料高騰対策緊急支援事業	農林課	新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻の影響等で配合飼料価格が高騰し、経営が厳しい畜産農家に対して畜産経営の安定を図るため、令和4年度第2四半期(7～9月)の平均価格と令和2年度平均価格の差額の1/4(上限5千円/ト)を交付し、営農継続の支援をする。	13,935,000	13,230,000	補助金:13,935千円	【実績】 市内畜産農家に対して当該期間中の配合飼料購入数量に対し5,000円/トを助成した。 対象農家:23戸 【効果検証】 畜産農家の生産コスト上昇分の一部を支援したことで営農継続につながった。	2022/4/1	2023/3/31
18	稲作農家緊急支援事業	農林課	新型コロナや物価高騰等に伴い経営が厳しい稲作農家に対して、燃料などの光熱動力費の上昇分の一部を助成し、稲作経営の安定を図り営農継続を支援する。	8,164,000	7,750,000	補助金:8,164千円	【実績】 令和4年産の需要に応じた米生産に協力する稲作農家に対し水稲作付面積に対し700円/10aを支援した。 対象農家:425名 【効果検証】 稲作農家の生産コスト上昇分の一部を支援したことで営農継続につながった。	2022/4/1	2023/3/31
19	農業水利施設緊急支援事業	農林課	新型コロナや物価高騰等に伴い稲作経営が厳しい状況にあるため、土地改良区等の農業水利施設の電気料金高騰に対する支援(R3年度とR4年度の灌漑期の電気料金の差額(上昇額)の50%)を行い、各農家が負担する賦課金への波及を抑制する。	1,762,696	1,670,000	補助金:1,763千円	【実績】 団体営事業で造成された揚水機場を対象に、該当する施設を管理する団体に対し支援を実施。 米沢平野土地改良区:48施設、川種土地改良区:4施設 【効果検証】 電気料金高騰に対する支援を実施したことにより、各農家が負担する賦課金への波及抑制をし、営農継続支援につながった。	2022/4/1	2023/3/31
20	道路貨物運送事業者、地域交通事業者等燃料高騰対策事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響に加え燃料費の高騰等により、厳しい経営状況に置かれている道路貨物運送事業者、地域交通事業者(貸切バス業、タクシー業及び運転代行業)を支援するため、登録車両台数に応じ、市独自に給付金を支給する。	6,489,943	6,160,000	消耗品費:9,943円 給付金:6,480,000円	【実績】 -道路貨物運送業、貸切バス業、タクシー-運転代行業 登録車両1台目50千円 +2台目以降1台当たり20千円(貸切バス業は30千円) O給付件数:27件280台 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症の影響に加え燃料費の高騰等によって、売上げが減少している事業者の事業継続が図られた。	2022/4/1	2023/3/31
21	南陽市燃料価格・物価高騰対策給付金	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響に加え、燃料価格の高騰の影響を受けている事業者の事業継続を支援するために給付金を交付する。	4,250,000	4,030,000	消耗品費:50,000円 使用料:50,000円 給付金:4,150,000円	【実績】56件 法人@100,000円/社・個人事業主@50,000円/事業主 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症に加え、燃料価格や物価高騰の影響を受けている市内中小企業者及び個人事業主の事業継続を支援することができた。	2022/4/1	2023/3/31
22	利子補給及び保証料補給事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障をきたしている県内中小企業者の資金繰りを支援するため、令和2年度に中小企業へ貸し付けた中小企業緊急経済対策貸付金に係る、利子補給及び信用保証料補助金に充当するため基金積立を行う。	20,000,000	20,000,000	積立金:20,000,000円	【実績】 県、市、信用保証協会が協調して実施した「地域経済変動対策資金(実質無利子融資)」の市負担分の利子補給及び保証料補給の、後年度負担分を基金に積立 【効果検証】 事業者の資金繰り支援を行うことで、事業継続が図られた。	2022/4/1	令和5年度以降
23	地域公共交通支援事業	みらい戦略課	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により利用客が激減し経営が非常に苦しい状況にある山形鉄道(フラワー長井線)について運行支援金を交付することで、地域公共交通の存続を図る。	5,790,000	5,500,000	補助金:5,790,000円	【実績】 コロナ禍により苦境に陥っている山形鉄道に対し、沿線2市2町及び山形県が協調して支援を行った。 【効果検証】 経営の安定化により、安全、安心な公共交通の運行及び持続的な事業展開が可能となった。	2023/2/1	2023/3/31
24	夜間飲食店応援キャンペーン事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けている夜間営業の飲食店を支援し消費を喚起するため、午後8時以降営業している本事業に事前に登録した市内飲食店で午後8時以降に会計した場合、1人当たり税込2,000円以上の店内飲食で500円を割引する。	8,669,224	8,660,000	消耗品費:34,000円 印刷製本費:445,500円 役員費:17,724円 取扱手数料:8,135,000円 使用料:37,000円	【実績】 市内加盟店で1人当たり税込2,000円以上の店内飲食で、500円割引する。(135事業者参加) 換金実績:8,135千円(90.3%) 【効果検証】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を特に受けている夜間営業の飲食店を支援し、消費喚起を図れた。	2022/12/1	2023/3/31
25	妊娠出産子育て支援交付金	すこやか子育て課	新型コロナの影響で地域とのつながりも一層希薄になる中で、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、面談等を通して必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、経済的支援(計10万円相当)を一体として実施する。	15,600,000	2,600,000	交付金:15,600,000円	【実績】 5万円(妊娠・出産時それぞれ)×312件 【効果検証】 伴走型相談支援の充実とともに金銭的な支援を実施することで、該当家庭の安心・生活の安定化につながった。	2022/4/1	2023/3/31
26	高校生医療費助成事業	すこやか子育て課	新型コロナウイルス感染症により影響が長期化する中、物価高騰等により経済的負担が多くなっている子育て世帯の生活の支援を行うため、従来より行っている子育て支援医療事業対象者を拡充し、高校生等の医療費を助成する。	15,017,444	15,000,000	医療費助成:15,017,444円	【実績】 物価高騰等により経済的負担が多くなっている子育て世帯を支援するため、医療費助成対象を高校生等まで拡充した。 【効果検証】 医療費助成を拡充することにより、経済的負担を減らし、該当家庭の安心・生活の安定化につながった。	2022/4/1	2023/3/31
27	配合飼料高騰対策緊急支援事業	農林課	新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻の影響等で配合飼料価格が高騰し、経営が厳しい畜産農家に対して畜産経営の安定を図るため、令和4年度第3四半期(10～12月)の平均価格と令和2年度平均価格の差額の1/4(上限5千円/ト)を交付し、営農継続の支援をするもの。	14,531,000	13,804,000	補助金:14,531千円	【実績】 市内畜産農家に対して当該期間中の配合飼料購入数量に対し5,000円/トを助成した。 対象農家:23戸 【効果検証】 畜産農家の生産コスト上昇分の一部を支援したことで営農継続につながった。	2023/1/1	2023/3/31
28	酪農粗飼料価格高騰緊急対策事業	農林課	新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻の影響等で輸入粗飼料等の生産コストが上昇し、経営が厳しい酪農家に対して、乳価改定前の期間(R4.4～10月)の生産コスト上昇分の一部を助成し、酪農経営体の生産基盤の維持及び強化を図るため支援するもの。	4,090,000	3,880,000	補助金:4,090千円	【実績】 市内酪農家に対して粗飼料を含む生産コスト上昇分の一部として5,000円/頭を助成した。 対象農家:12戸 【効果検証】 酪農家の生産コスト上昇分の一部を支援したことで営農継続につながった。	2023/1/1	2023/3/31